

補助事業番号 27-1-036

補助事業名 平成27年度 地域社会の安全・安心に資する活動 補助事業

補助事業者名 公益社団法人 全国少年警察ボランティア協会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

少年の立ち直り支援を効果的に推進するためには、それにふさわしい場のあることが望ましい。農作物の栽培、収穫等の農業体験には、ひとつの物事に継続して取り組むことによる忍耐力の涵養やこれらの体験を通じた将来の就労に向けた意欲の向上にとどまらず、情操面における教育効果も期待でき、立ち直り支援の場としてふさわしいと考えられる。さらに、農作業活動においては、その期間中には、農作業面だけでなく、人生経験豊かな少年警察ボランティアが話し相手となり、生活面での指導等も行われており、少年の立ち直りには大きな効果が期待できる。

このため、当協会では、全国の少年警察ボランティアと協力し、青少年の健やかな成長を育む活動として、実施しているものである。

### (2) 実施内容

#### ① 地域の少年は地域の大人が守り育てる <http://zenshokyo.ecs.or.jp/>

岩手県少年警察ボランティア協会は、平成27年5月から11月まで非行歴を有する少年(延べ21人)、少年警察ボランティア、保護者・警察職員等、延べ計126人が参加して夏・秋・冬野菜作りの農業体験を通じた立ち直り支援活動を実施した。1年間を通じた里芋、ネギ、西瓜、人参、なす、ピーマン、大根の野菜作りに挑戦した。初回参加時ほどの少年も「面度くさい」「早く帰りたい」と言っていたが、農業指導員の熱意ある指導により、少年からは「自分が植えた野菜がこんなに大きく成長したのに驚いた」と次第に興味を持つようになり、すべての作業に参加するようになった。指導を受けた農業指導員にお礼ができるようになったり、自分が収穫した作物を保護者や学校の恩師に持ち帰ったりするなど作業を重ねるにしたがって忍耐力もつき、積極的に作業を行い、将来の夢を話すまでに成長した。



#### ② 米作りの苦労を裸足で感じた少年達

長野少年警察ボランティア協会は、平成27年6月から11月まで非行歴を有する少年18人、少年警察ボランティア、保護者・警察職員等、計135人が3地区に分かれて農業体験を通じた立ち直り支援活動に参加した。最初は抜け出す少年がいた。「裸足でなんかできない」と反抗的な態度を見せる少年もいたが、いったん始めると慣れない作業に泥に足をとられて大変苦労しながらも、手植えによる方法で、素足になり泥の感触を楽しみながら一列になって苗植えに一生懸命取り組んでいた。少年たちからは「素足できれいに植えることができた」「農家のおじさん



(別紙5)

達が苦勞して作っていることがよく分かった」と充実感や達成感を味わい、人に対する優しさが芽生えたような貴重な体験をした。

### ③ 農業体験を通じた少年の居場所づくり活動

愛知県少年補導委員会連合会は平成27年5月から11月にかけて、継続的な農業体験を通じた少年の居場所づくり活動を実施した。警察署で立ち直り支援中の非行少年等延べ58人、少年警察ボランティア等延べ196人、延べ計254計が参加した。「野菜を作ろう」のスローガンをもとにサニーレタス、玉葱、ジャガイモ、大根等の種蒔きから収穫までを体験した。更には、梅の収穫と梅ジャム、梅シロップ作りを体験した。当初、参加した少年等は、「虫が沢山いるのでやりたくない」などと言って作業をしない少年がいたが、大学生ボランティアの声掛けにより、少しずつ作業に手を出すようになった。最後になると少年たちは「収穫するまでの大変さを体験できた」「地域の人々の愛情を感じた」と作業を成し遂げた達成感を得、人から感謝される貴重な体験となり大きな教育効果があった。



## 2 予想される事業実施効果

少年の再非行(再犯)の看過は、そもそもわが国の将来を担う少年を健全に育成するという精神に悖るところであり、さらに非行(犯行)の反復は、非行(犯行)の悪質化、さらには成人犯罪者の増加にもつながって、社会不安の元となるものである。

農業体験活動によって、支援対象少年がひとりでも多く立ち直れば、少年の健全育成という国民すべての願いが実現することになり、また犯罪発生数の減少によって、治安が安定し、社会秩序がよくなることになる。

## 3 本事業に係る成果物

### (1) 補助事業により作成したもの (URL)

該当なし。

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの (URL) 該当なし。

## 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名: コウエキシャダシホウジンゼンコクシヨウネンケイサツ 公益社団法人全国少年警察ボランティア協会 キョウカク

住所: 〒102-0093

東京都千代田区平河町1丁目8番2号 山京半蔵門パレス303号

代表者: 役職名 リシ・チョウ 理事長 ヤマタ 山田 シンサク 晋作

担当者名: 役職名 ジムキョクチョウ 事務局長 カツマタ 勝俣 シゲル 茂

電話番号: 03-3239-4970

FAX: 03-3556-1133

E-mail: katsumata5605@khc.biglobe.ne.jp

URL: <http://zenshokyo.ecs.or.jp/>